

# 立志会要望レポート

日付：平成30年10月3日

場所：衆参国会議員事務所

提出者：永田起也

知立市議会会派「立志会」で取りまとめた知立市政が抱える課題解決を「国の施策、制度に関する要望書」まとめて、国会議員の酒井庸行参議院議員、藤川政人参議院議員、宮本周司参議院議員、大見正衆議院議員事務所に対して要望活動を行いました。

- 参議院議員 酒井庸行 様
- 参議院議員 藤川政人 様
- 衆議院議員 大見 正 様（本人不在）

## 「国の施策、制度に関する要望書」

知立市の最大の懸案事項である駅周辺整備や昨今の学校空調設備の課題を取り上げて、地元国会議員に対して要望を行った。

### （補助金等交付関係）

第1 小中学校施設について、老朽化した学校施設の長寿命化や、児童生徒が安心して学校生活を送るための教育環境の整備など、様々な課題に対応するため、本市においては計画的な改修、整備を推進している。については、学校施設環境改善交付金に関する次の事項について、強く要望する。

- 1 市内の学校施設の大規模改造工事（老朽）及び長寿命化改良工事を継続的に、且つ、年度当初から計画通りに事業着手するため、国においては、安定的な予算枠を確保し、学校施設環境改善交付金の確実な交付を行うこと。
- 2 今年記録的な猛暑が続き、小中学校児童生徒たちが授業をはじめ学校生活を送るには厳しい状況となった。このような状況の中、児童生徒が安全安心に集中して学習に取り組める環境を整えるため、各自治体では空調設備の設置が急務となっている。

については、小中学校施設への空調設備の設置費用に対し、国においては、学校世切環境改善交付金を確実に交付を行うこと。

第2 社会資本整備総合交付金や各種国からの補助金などについて、都市自治体の事務執行に支障が生じることの内容補助率、補助単価等を実態に即して改善し、必要額を確保するとともに、事務手続きの簡素合理化、早期内示等に努めること。

### （公債費償還関係）

- 3 公債費負担の軽減を図るため、高金利である公債費の公的資金補償金免除繰上償還について、不交付団体を含む全ての団体を対象とし、資金区分、年利等の対象要件を緩和した上で、措置を再度実施すること。



参議院議員 酒井やすゆき 様



参議院議員 藤川政人 様

●参議院議員 宮本周司 様

「国の施策、制度に関する要望書」

国内景気を本格的な経済成長路線にのせるためには、地域経済を牽引する中小・小規模事業者の活性化が不可欠であるため、その活力強化に向けた要望をした。

- 第1 中小企業・小規模事業者の新事業展開等に向けた販路開拓や、設備投資等への取り組みを後押しする支援策を充実させること。
- 第2 地域に数多く存在する中小サービス事業者の生産性向上を、より一層強化する政策の拡充を図ること。



参議院議員 宮本周司 様



対談の様子

・所感

知立市議会「立志会」の8名で国会議員に対して要望活動を行いました。

まず、地元選出の参議院議員 酒井様と藤川様には、学校施設環境改善交付金や社会資本整備総合交付金等に関する要望と取りまとめ、本市の抱える諸課題についてご理解いただくとともに、その解決に向け強く要望を行いました。各先生方には、適切なアドバイスをいただき、今後は、市当局を交えて、関係省庁に対しても積極的に働きかけを行っていかねばならないと思っております。また、中小企業施策で卓越して活躍している参議院議員の宮本様に中小企業・小規模事業所の活力強化に向けた要望書を提出。項目への解決に向け取り組んでいくよう力強いご意見を賜りました。衆議院議員の大見正様には日程調整がつかず、事務所訪問のみとなり残念でしたが、各先生方にはお忙しい中にもかかわらず、真摯にお話を受け止めていただきました。

全国の市町村の自治体は予算確保のために必死で幾度も陳情があるとの意見。私ども当市もこうした活動と熱意が大切だと改めて実感しております。今後においても国庫の予算確保のために要望活動を積極的に行ってまいります。